

平成26年を振り返って

平成26年の最後の登校日となりました。みなさんは、この1年を振り返って、どのように感じているのでしょうか。年末・年始は一年の節目の時です。さらに良い年が迎えらるるように、今年一年の自分自身を振り返り、良かったこと、良くなかったことを総括してみましょう。大晦日まで、一週間です。

さて、学習について客観的に振り返ってみる材料として、後期中間考査の通知票がもうすぐ届きます。授業でどのような事を学習したのか、保護者の方と話し合ってみてください。覚えているのに理解していない、理解しているのに身につけていない単元に気づけるかもしれません。この1年間で皆さんが一番お世話になった人は、みなさんの保護者です。みなさんが話しかけてくるのを待っている筈です。



冬休み学習計画

明日からの2週間の短い冬休みを、無駄にしないようにしましょう。時間を無駄にしないようにするには、計画表を作ることです。次の休み時間に、下の学習計画表を作ってみましょう。

月日	曜日	学習計画
12月25日	木	(例) リードα物理基礎の基本例題1～3
26日	金	
27日	土	
28日	日	
29日	月	
30日	火	
31日	水	
1月 1日	木	
2日	金	
3日	土	
4日	日	
5日	月	
6日	火	
7日	水	

できなかった人は、今日、家で考えてみましょう。明日から、実行です。誰が、一番充実した休みを過ごしたか競争です。

第2回 教科ガイダンスについて

1月8日（木）、今年度2回目の教科ガイダンスを開催します。卒業予定以外の生徒にとって極めて重要な手続きとなります。必ず参加して、各教科の話をよく聞いて下さい。内容は、自由選択科目についての説明が中心です。8月末に行った、第1回教科ガイダンスの各教科の必修修科目についての説明を思い出して下さい。これからどの科目を選択すべきなのか、「平成26年度シラバス」でもう一度確認しましょう。取らなければならない必修修科目の枠以外で、どのような自由選択科目が選択可能なのかということをしっかり理解したうえで参加してください。

第2回教科ガイダンスでは、資料として「平成27年度シラバス」が配布されます。各科目の学習内容や履修の順序などが盛り込まれています。どんな科目が取れるのか、どんな事が学べるのか楽しみです。このシラバスは、次年度以降の皆さんの学習の指針となるものです。今までのシラバスと合わせて大切に保管するようにして下さい。

学校外学修における単位修得の認定願について

霞城学園では授業以外で単位を取得することもできます。その一つが、技能審査です。詳細は、「平成26年度シラバス」P. 55で確認してください。

みなさんは、漢検（日本漢字能力検定）や英検（実用英語技能検定）と言われる検定試験に挑戦していないでしょうか。このような技能審査に合格して、それに対応する科目の単位を修得していれば、増加単位として単位を認めてもらうことができるのです。もし合格している人がいれば、認定の条件などがありますので、担任の先生に相談してみてください。

因みに、昨年度（平成25年度）、技能審査で増加単位を認められた人は

日本漢字能力検定	準2級	2名
	2級	3名
危険物取扱者	丙種	1名
ビジネス文書実務検定	2級	2名
	1級	2名
パソコン入力スピード認定	1級	1名

でした。今年度も、単位の認定の申請をしている人がいます。

挑戦できなかった人は、是非、平成27年の新たな目標として挑戦してみてください。皆さんには、まだまだ隠れた才能が眠っています。平成27年度の学校外学修については、「平成27年度シラバス」で確認してください。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト（スマホで閲覧可能）も対応しています。

アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。